

平成 27 年 7～9 月期平均結果の概要

東京都の完全失業率 3.3%

前年同期に比べ0.7ポイント低下した。

主な動き (図1、図2、表1、統計表第1表、統計表第2表)

(労働力人口)

労働力人口は769万4千人で、前年同期に比べ15万4千人(2.0%)増加した。
男女別にみると、男性は8万7千人(2.0%)、女性は6万6千人(2.1%)、いずれも増加した。

(就業者数)

就業者数は744万1千人で、前年同期に比べ20万1千人(2.8%)増加した。
男女別にみると、男性は9万1千人(2.2%)、女性は11万人(3.6%)、いずれも増加した。

(完全失業者数)

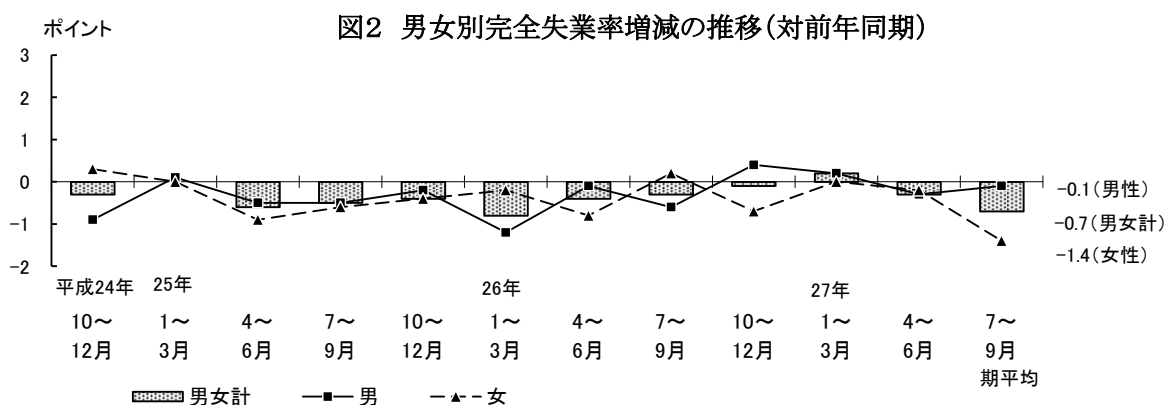
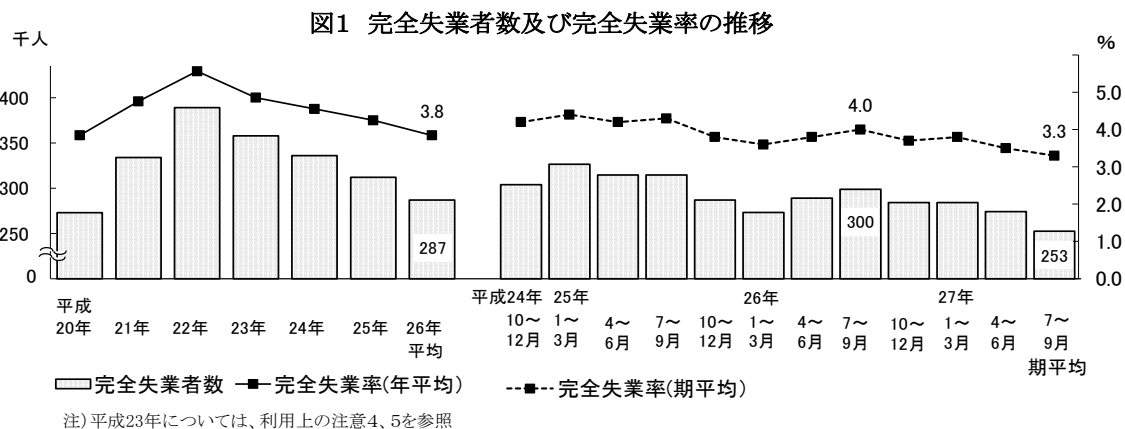
完全失業者数は25万3千人で、前年同期に比べ4万7千人(15.7%)減少した。
男女別にみると、男性は4千人(2.4%)、女性は4万3千人(32.1%)、いずれも減少した。

(非労働力人口)

非労働力人口は424万6千人で、前年同期に比べ6万2千人(1.4%)減少した。
男女別にみると、男性は4万3千人(2.9%)、女性は2万人(0.7%)、いずれも減少した。

(完全失業率)

完全失業率は3.3%で、前年同期に比べ0.7ポイント低下した。
男女別にみると、男性は3.7%、女性は2.8%で、男性は0.1ポイント、女性は1.4ポイント、いずれも低下した。



1 労働力人口

労働力人口は769万4千人となり、前年同期に比べ15万4千人（2.0%）増加した。

男女別にみると、男性は442万5千人、女性は326万8千人となり、男性は8万7千人（2.0%）、女性は6万6千人（2.1%）、いずれも増加した。

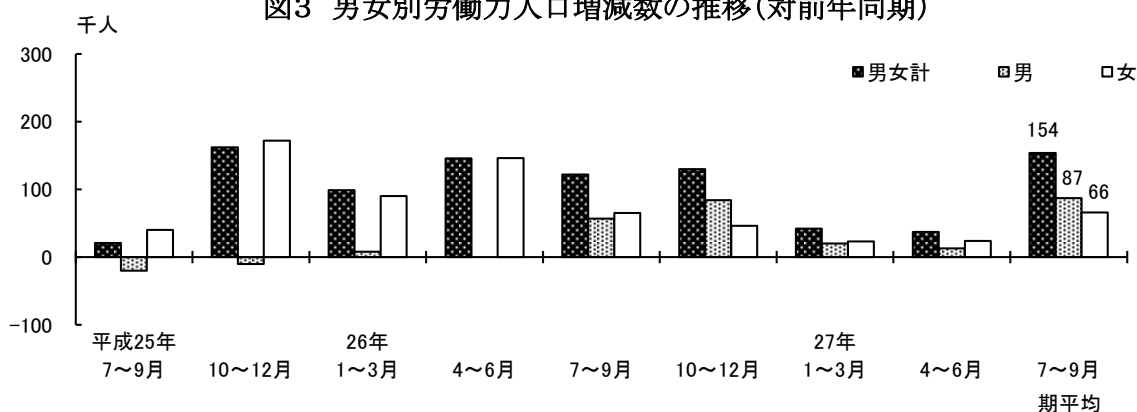
一方、全国の労働力人口は6624万人となり、前年同期に比べ12万人（0.2%）増加した。

（表1、図3、統計表第1表、統計表第2表）

表1 就業状態別、男女別15歳以上人口 [単位 東京都（千人）、全国（万人）、%、ポイント]

就業状態等	男女計	男	女	対前年同期						
				増減数			増減率			
				男女計	男	女	男女計	男	女	
東京都 (千人)	15歳以上人口	11,941	5,861	6,080	87	41	47	0.7	0.7	0.8
	労働力人口	7,694	4,425	3,268	154	87	66	2.0	2.0	2.1
	就業者数	7,441	4,263	3,178	201	91	110	2.8	2.2	3.6
	完全失業者数	253	162	91	-47	-4	-43	-15.7	-2.4	-32.1
	非労働力人口	4,246	1,435	2,810	-62	-43	-20	-1.4	-2.9	-0.7
	完全失業率	3.3	3.7	2.8	-0.7	-0.1	-1.4	—	—	—
全国 (万人)	15歳以上人口	11,077	5,345	5,732	-6	-2	-4	-0.1	-0.0	-0.1
	労働力人口	6,624	3,764	2,860	12	-12	25	0.2	-0.3	0.9
	就業者数	6,400	3,630	2,770	26	-5	31	0.4	-0.1	1.1
	完全失業者数	224	134	90	-14	-8	-6	-5.9	-5.6	-6.3
	非労働力人口	4,445	1,577	2,868	-21	10	-30	-0.5	0.6	-1.0
	完全失業率	3.4	3.6	3.1	-0.2	-0.2	-0.3	—	—	—

図3 男女別労働力人口増減数の推移(対前年同期)



2 就業者

(1) 就業者数の推移

就業者数は744万1千人で前年同期に比べ20万1千人(2.8%)増加した。

男女別にみると、男性は426万3千人、女性は317万8千人となり、男性は9万1千人(2.2%)、女性は11万人(3.6%)、いずれも増加した。

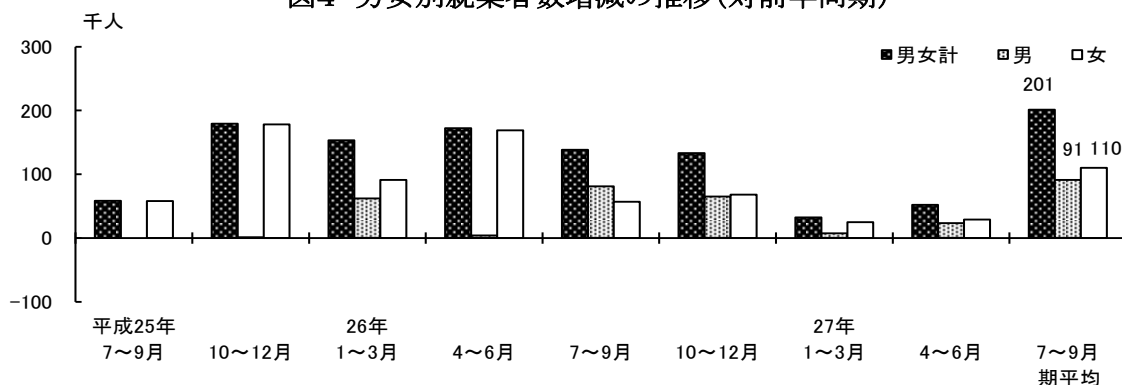
一方、全国の就業者数は6400万人となり、前年同期に比べ26万人(0.4%)増加した。

(表1、表2、図4、統計表第1表、統計表第2表)

表2 男女別就業者数の推移 (単位 千人)

期平均	就業者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成25年 7～9月	7,102	4,091	3,011	58	0	58
10～12月	7,208	4,112	3,096	179	1	178
平成26年 1～3月	7,244	4,167	3,077	153	62	91
4～6月	7,424	4,216	3,208	172	4	169
7～9月	7,240	4,172	3,068	138	81	57
10～12月	7,341	4,177	3,164	133	65	68
平成27年 1～3月	7,276	4,174	3,102	32	7	25
4～6月	7,476	4,239	3,237	52	23	29
7～9月	7,441	4,263	3,178	201	91	110

図4 男女別就業者数増減の推移(対前年同期)



(2) 雇用者数の推移

雇用者数は679万4千人となり、前年同期に比べ22万6千人(3.4%)増加した。

男女別にみると、男性は383万7千人、女性は295万7千人となり、男性は9万2千人(2.5%)、女性は13万4千人(4.7%)、いずれも増加した。

(表3、統計表第1表、統計表第3表)

表3 男女別雇用者数の推移 (単位 千人)

期平均	雇用者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成25年 7～9月	6,408	3,656	2,752	69	0	69
10～12月	6,507	3,676	2,832	188	9	180
平成26年 1～3月	6,551	3,751	2,801	209	120	90
4～6月	6,630	3,749	2,881	161	14	147
7～9月	6,568	3,745	2,823	160	89	71
10～12月	6,628	3,736	2,892	121	60	60
平成27年 1～3月	6,564	3,737	2,827	13	-14	26
4～6月	6,743	3,796	2,947	113	47	66
7～9月	6,794	3,837	2,957	226	92	134

(3) 企業の従業者規模別非農林業雇用者数

非農林業雇用者数全体では678万7千人となり、前年同期に比べ22万3千人(3.4%)増加した。

企業の従業者規模別で見ると、「1～29人」規模は比べ4万9千人(3.0%)、「30～499人」規模は5万5千人(2.7%)、「500人以上」規模は15万1千人(6.6%)いずれも増加した。

(表4、統計表第1表、統計表第6表)

規模	非農林業雇用者数			対前年同期					
	男女計	男	女	増減数			増減率		
				男女計	男	女	男女計	男	女
総数	6,787	3,835	2,953	223	93	131	3.4	2.5	4.6
1～29人	1,700	954	746	49	30	19	3.0	3.2	2.6
30～499人	2,099	1,175	924	55	2	53	2.7	0.2	6.1
500人以上	2,455	1,419	1,036	151	69	81	6.6	5.1	8.5

注) 総数には官公、従業者規模不詳を含んでいるため、内訳の合計とは一致しない。

3 完全失業者

完全失業者数は25万3千人で、前年同期に比べ4万7千人(15.7%)減少した。

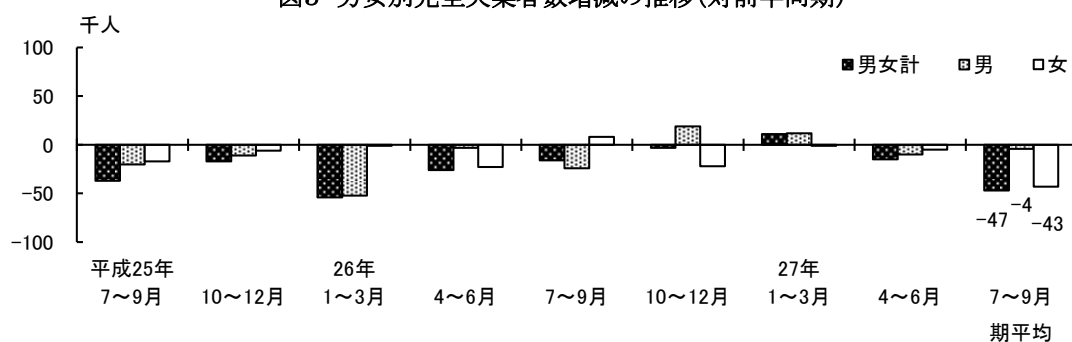
男女別にみると、男性は16万2千人、女性は9万1千人となり、男性は4千人(2.4%)、女性は4万3千人(32.1%)、いずれも減少した。

一方、全国の完全失業者数は224万人となり、前年同期に比べ14万人(5.9%)減少した。

(図1、表1、表5、図5、統計表第1表、統計表第2表)

期平均	完全失業者数			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成25年 7～9月	316	190	126	-37	-20	-17
10～12月	288	162	126	-17	-11	-6
平成26年 1～3月	274	158	116	-54	-52	-1
4～6月	290	175	115	-26	-3	-23
7～9月	300	166	134	-16	-24	8
10～12月	285	181	104	-3	19	-22
平成27年 1～3月	285	170	115	11	12	-1
4～6月	275	165	110	-15	-10	-5
7～9月	253	162	91	-47	-4	-43

図5 男女別完全失業者数増減の推移(対前年同期)



4 非労働力人口

非労働力人口は424万6千人となり、前年同期に比べ6万2千人（1.4%）減少した。

男女別にみると、男性は143万5千人、女性は281万人となり、男性は4万3千人（2.9%）、女性は2万人（0.7%）、いずれも減少した。

一方、全国の非労働力人口は4445万人となり、前年同期に比べ21万人（0.5%）減少した。

（表1、表6、統計表第1表、統計表第2表）

表6 男女別非労働力人口の推移 （単位 千人）

期平均	非労働力人口			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
平成25年 7～9月	4,364	1,510	2,854	24	41	-16
10～12月	4,293	1,517	2,777	-114	30	-143
平成26年 1～3月	4,280	1,470	2,810	-36	19	-55
4～6月	4,125	1,424	2,701	-77	30	-107
7～9月	4,308	1,478	2,830	-56	-32	-24
10～12月	4,229	1,464	2,764	-64	-53	-13
平成27年 1～3月	4,306	1,483	2,823	26	13	13
4～6月	4,170	1,444	2,725	45	20	24
7～9月	4,246	1,435	2,810	-62	-43	-20

5 完全失業率

(1) 年齢階級別、男女別完全失業率

完全失業率は3.3%となり、前年同期に比べ0.7ポイント低下した。

男女別にみると、男性は3.7%、女性は2.8%となり、男性は0.1ポイント、女性は1.4ポイント、いずれも低下した。

年齢階級別、男女別にみると、最も高いのは、男女ともに「15～24歳」で、男性は6.5%、女性は3.9%であった。最も低いのは、男女ともに「65歳以上」で、男性は2.1%、女性は0.7%であった。

（図1、表7、統計表第1表）

表7 年齢階級別、男女別完全失業率 （単位 %、ポイント）

年齢	完全失業率			対前年同期増減数		
	男女計	男	女	男女計	男	女
総数	3.3	3.7	2.8	-0.7	-0.1	-1.4
15～24歳	5.2	6.5	3.9	-0.4	1.1	-1.6
25～34歳	4.0	4.8	3.1	-0.8	-0.1	-1.5
35～44歳	2.8	3.1	2.4	-1.0	-0.2	-2.2
45～54歳	3.5	3.8	3.1	-0.6	-0.2	-1.1
55～64歳	2.9	2.8	3.1	-0.4	-0.6	-0.1
65歳以上	1.5	2.1	0.7	-0.5	-0.1	-1.1

(2) 完全失業率の全国、南関東との比較

東京都の完全失業率は3.3%となり、全国の完全失業率3.4%より0.1ポイント低く、南関東（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）の完全失業率3.3%と同率となった。

前年同期と比較すると、東京都は0.7ポイント、全国及び南関東は0.2ポイント、いずれも低下した。

(図6、統計表参考表)

